

第90回経営委員会議事概要

1. 日 時：2024年2月8日（木）13:55～15:05
2. 場 所：年金積立金管理運用独立行政法人 大会議室
3. 出席委員等：・山口委員長 ・新井委員長代理 ・板場委員 ・内田委員
・逢見委員 ・加藤委員 ・小宮山委員 ・尾崎委員
・宮園理事長

※根本委員はWeb会議システムにより出席

4. 議事概要

【報告事項】

(1) 「2023年度第3四半期運用状況（速報）」

2023年度第3四半期運用状況（速報）について、執行部から報告があった。
質疑等はなかった。

(2) 「運用リスク管理状況等の報告（2023年度第3四半期）」

運用リスク管理状況等の報告（2023年度第3四半期）について、執行部から報告があった。

(3) 「令和5年度計画予算の執行見込み及び令和6年度計画予算（案）の主要項目について」

令和6年度計画予算(案)の策定につなげていくための令和5年度計画予算の執行見込み及び令和6年度計画予算(案)の方向性や主要項目の検討状況について、執行部から報告があった。

(4) 「2023年度調査研究進捗報告及び2024年度調査研究計画について」

2023年度調査研究進捗報告及び2024年度調査研究計画について、以下のとおり執行部から報告があった。

＜2023年度調査研究の進捗＞「①インフラ資産の公正価値評価にかかる調査研究」、「②有識者等の年金積立金管理運用独立行政法人に対する見方等に関する調査研究」の2テーマを実施中。

テーマ①については、当法人のインフラプロジェクトにおける公正価値の推計に着手。モデルケースの詳細な解析のため遅延が見込まれるものの、2024年度上半期に完了見込み。

テーマ②については、23年12月に契約締結、24年2月以降アンケート調査、ヒアリング調査、テキスト解析を経て、2024年5月に調査完了の見込み。

＜2024年度調査研究計画＞

「低流動性資産等に関する調査研究」の1件を予定。

質疑等の概要は以下のとおりである。

委員A 2024年度は調査研究の対象を一つにした理由は何か。法人内のリソース不足等の関係で何かやらなければならない調査研究を先送りしていないかということを確認したい。

執行部 職員の数は限られており制約条件にはなるが、それに関わらず、中期計画の5年目ということもあり、次期中期計画の先を見据えて、低流動性資産というところをもう少し基礎固めをしておくことが重要ではないかと考えてテーマを選んだということで結果として1件になった。

委員B 外部有識者の調査については、ぜひ金融庁も含めた金融関連の有識者の見解を対象に入れてほしい。また、ESG投資、あるいはインパクト投資はやってないけれども、それに対してどう考えるか、どういう条件なら例えばいい等の項目を入れてほしい。

執行部 金融庁の関係等も、どういった活用ができるかという点はあるが、活用できるのであれば活用していきたい。2点目のインパクト投資については、今はインパクト投資ができないという条件の下で、どのような意識調査をするべきかという観点でアンケートを考えていることに御理解いただきたい。

(5)「足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について」

足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について、執行部から報告があった。

以上